

食育推進施策実施状況

資料2

食育推進施策1 家庭における食育の推進

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
1	朝食毎日きちんと食べよう大作戦	保医 (健推)	子どもの頃からの適切な生活習慣の確立を目指して、朝食の大切さの普及啓発を実施し、「岡山県食の安全・食育推進計画」の目標である学童期の朝食摂取率100%の達成に向けて、おにぎりづくりを中心とした普及啓発イベントを行う。		朝食を毎日食べる児童・生徒の割合 100%	〈事業名〉 朝食毎日きちんと食べよう大作戦 〈期 日〉 令和6年8月8日 〈場 所〉 岡山県南部健康づくりセンター 〈参加者〉 里庄町児童クラブ小学生生徒約20名、県知事、栄養委員、事務局員 〈内 容〉 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、食育クイズ、おはしを使ったゲーム	朝食を毎日食べる者の割合 岡山県計 86.7% 小学生 89.3% 中学生 80.9% (令和5年度子どもの食事アンケート)	〈事業名〉 朝食毎日きちんと食べよう大作戦 〈期 日〉 令和7年8月6日 〈場 所〉 岡山県南部健康づくりセンター 〈参加者〉 奈義町小学生等 約20名、県知事、保健医療部長、栄養委員、事務局員 〈内 容〉 おにぎり等短時間で簡単にできる朝食メニューの調理実習、食育クイズ、おはしを使ったゲーム		朝食を毎日食べる児童・生徒の割合 100%
2	「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上キャンペーン	教育 (生涯)	早寝、早起き、朝ごはんなど、子どもの望ましい基本的な生活習慣を育成し、生活リズムの向上を一層推進するために、市町村をはじめ、学校、幼稚園やPTA等の関係団体、保健医療部局等とも連携し、地域ぐるみで取組を推進する。		◆キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)、岡山県家庭教育応援の日(11月第3日曜日)を含む1か月間 ◆キャンペーン週間 5月～6月、8月～9月、1月～2月のうち、それぞれ2週間 ◆キャンペーン後の取組 優良活動表彰	「ぱっちり！モグモグ」生活リズム向上キャンペーン月間・習慣を中心に、学校園・団体等における幼児児童生徒や保護者、地域に向けての生活リズム向上のための活動を実践し、工夫した取組を行っている7団体を表彰。優秀賞の中でも、他団体へ普及すべき特に優れた活動を行っている3団体を最優秀賞として表彰。	◆キャンペーン月間 おかやま教育の日(11月1日)、岡山県家庭教育応援の日(11月第3日曜日)を含む1か月間 ◆キャンペーン週間 5月～6月、8月～9月、1月～2月のうち、それぞれ2週間 ◆キャンペーン後の取組 優良活動表彰			

食育推進施策2 地域における食育の推進

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6~R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
3	給食施設管理者・従事者研修会の開催	保医(健推)	給食施設の管理者・従事者に対して、栄養管理・衛生管理等についての研修を行い、利用者の健康保持、増進を図る。			給食施設管理者研修会・従事者研修会は、各保健所・支所で実施予定。 岡山県給食協議会に委託して行う特定給食施設関係者研修会は、令和6年8月6日に開催予定。 岡山県栄養士会に委託して、栄養士研修会を実施予定。	〈給食施設管理者研修会〉 回数:6回 参加者数:229施設 304人 〈給食施設従事者研修会〉 回数:8回 参加者数:407施設 623人 〈特定給食施設関係者研修会〉 (岡山県給食協議会委託) 参加者数:700人 (岡山県栄養士研修会) (岡山県栄養士会委託) 参加者数:24人	給食施設管理者研修会・従事者研修会は、各保健所・支所で実施予定。 岡山県給食協議会に委託して行う特定給食施設関係者研修会は、令和7年8月4日に開催予定。 岡山県栄養士会に委託して、栄養士研修会を実施予定。		
4	健康づくり普及事業	保医(健推)	「健康づくりのための食生活指針」の基本を踏まえて、住民の健康づくりに対する意識を高め、望ましい食習慣の定着を促進するため、地域の特性に応じた事業を実施する。			各保健所・支所栄養改善協議会で実施予定	〈健康づくり普及教室〉 ・栄養委員研修会 回数:343回 参加者数:5,616人 ・食生活講座 回数:896回 参加者数:21,313人 〈健康づくり普及啓発イベント〉 回数:182回 参加者数:15,837人	各保健所・支所栄養改善協議会で実施予定		

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
5	食育ネクステージプロジェクト	保医(健推)	保健所・支所が中心となり、関係機関・団体等と連携し、計画に掲げる目標を達成するための事業を展開する。			各保健所・支所でジュニア食育プロジェクトを実施予定。 若い世代を対象とした食育リーフレットを新たに作成予定。	〈ジュニア食育プロジェクト検討会〉 回数:13回 〈若者世代への食育講座〉 回数:14回 参加者数:1,229人 ・「食育リーフレット～やせたらキレイって本当?」(若い女性向け)を作成し、保健所・支所をはじめ、中学校・高等学校・大学等にも配布した。 ・「食育ナビ～マイスタイル朝ごはん～」を増刷した。	各保健所・支所でジュニア食育プロジェクトを実施予定。 働き盛り世代を対象とした食育リーフレットを作成予定。		
6	ホームページ「第3次健康おかやま21」の充実	保医(健推)	21世紀の県民健康づくり指針「第3次健康おかやま21(食育含む)」を広く県民に普及するために開設したホームページの充実を図る。			適宜更新予定	適宜更新を実施	適宜更新予定		
7	おかやま食育推進協賛事業	保医(健推)	地域で活動を行っている各種団体や、学校、企業、市町村等が行う事業で、食育推進の目的に沿って実施される事業を協賛事業として認定し、ホームページ等に掲載し活動を紹介する。			継続して実施中	おかやま食育推進協賛事業 2件認定 (当初からの認定件数は102件)	継続して実施中		

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
8	オーラルフレイル予防の普及啓発(8020健康長寿社会づくり推進事業)	保 医 (健推)	県民が、健口体操・嚥下体操(あいうべ体操、パタカラ体操など)などのオーラルフレイル予防に早期に取り組めるよう、リーフレットを配布し、普及啓発を行う。			岡山県歯科医師会と連携し、食欲低下や低栄養の発端となるオーラルフレイルについて、その早期発見・予防に取り組めるよう、リーフレットを配布し、普及啓発を行う。	健口体操・嚥下体操などオーラルフレイル予防についてのリーフレットを、保健所支所、市町村を通じて県民に配布した。	岡山県歯科医師会と連携し、食欲低下や低栄養の発端となるオーラルフレイルについて、その早期発見・予防に取り組めるよう、リーフレットを配布し、普及啓発を行う。		
9	米の消費拡大	農 水 (農企)	米を中心とした栄養バランスに優れた「日本型食生活」を定着させるため、今後の食生活の動向に大きな影響を及ぼす若い世代に重点を置き、米の重要性の啓発とごはん食の普及を進める。			各種施策を通じて、活動支援する。ごはん・お米と私作文コンクール後援各種イベントでのPR	これからの食・農を担う世代の子どもたちに、米・ごはん食、稲作についての学びを深めてもらった。	各種施策を通じて、活動支援する。「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール後援各種イベントでのPR		

食育推進施策3 学校・保育所等における食育の推進

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
10	学校給食担当者等研修講座	教育(保体)	学校給食と食育(食に関する指導)の意義と役割について認識を深め、安全で魅力ある学校給食及び学校給食指導の充実を目的に実施する。			隔年開催		令和7年11月12日(水) 岡山県総合教育センターにて開催予定 主催:岡山県教育委員会 共催:公益財団法人岡山県学校給食会 対象:給食主任又は学校給食担当教諭等、市町村教育委員会の学校給食担当者等		
11	岡山県学校給食研究協議大会	教育(保体)	学校給食の意義と役割について認識を深め、その指導と管理運営の改善充実を図るため、当面する諸問題(衛生管理、栄養管理、健康問題等)について研究協議を行い、学校給食の充実発展と、職員の資質向上を図る。			令和6年7月30日(火) コンベックス岡山にて開催 主催:(公財)岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会、岡山市教育委員会 対象:学校給食関係者	令和6年7月30日(火) コンベックス岡山にて開催 主催:公益財団法人岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会、岡山市教育委員会 対象:学校給食関係者	令和7年7月29日(火) コンベックス岡山にて開催 主催:(公財)岡山県学校給食会 共催:岡山県教育委員会、岡山市教育委員会 対象:学校給食関係者		

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
12	「運動部活動方針」実践推進事業(部活動を通じた食育の実践)	教育(保体)	部活動の場面において、スポーツ栄養に基づく食に関する指導を行い、生徒がそれぞれの成長期に応じて適切に発育発達し、パフォーマンスを最大限に発揮することができるよう実践研究を行う。	第3次岡山県教育振興基本計画	「朝ごはんを食べることはたいせつだ」と回答した児童生徒の割合 小学校 R2 85.1% →R6 95.0% 中学校 R2 86.2% →R6 95.0%	公益社団法人岡山県栄養士会等と連携し、新見市1中学校、県立岡山南高等学校(計2校)の運動部活動において栄養教諭等と部活動顧問が連携してスポーツ栄養学に基づく食に関する指導を行い、生徒が自身に必要な栄養素や望ましい食事のとり方を理解して実践することで、それぞれの成長期に応じて適切に発育発達し、パフォーマンスを最大限に発揮することができるよう実践研究を行う。	各モデル校において、公益財団法人岡山県栄養士会から派遣された公認スポーツ栄養士のアドバイスの下、運動部活動においてスポーツ栄養学に基づく食に関する指導を行った。企業、県内大学とも連携し、食育講演会や講義を実施するなど、該当部活動に限らず学校全体での取組も行った。			
13	嚙ミング30運動(1201運動推進事業)	保医(健推)	園児・児童がよく嚙んで食べることに興味を持てるよう歯科衛生士を派遣し、学校園と連携して、食べ方の発達支援及び知識の普及啓発を行う。	実施校園:30校程度を予定		園児・児童が嚙むことなど口腔機能についての知識を習得できるよう歯科衛生士による指導を受ける。(1201運動推進事業)	実施校園:26校 参加者数:894名	園児・児童が嚙むことなど口腔機能についての知識を習得できるよう歯科衛生士による指導を受ける。(1201運動推進事業)	実施校園:30校程度を予定	

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
14	岡山県学校 歯科保健 研修会	保 医 (健推) 教 育 (保体)	学校歯科保健関係者を対象に研修会を開催し、資質の向上を図る。			令和6年11月～12月 オンライン開催 主催:岡山県歯科医師会、岡山県教育委員会 対象:歯科医師、歯科衛生士、学校の歯科保健担当者等	令和7年3月～4月 オンライン開催(オンデマンド配信) 主催:岡山県歯科医師会、岡山県教育委員会 対象:歯科医師、歯科衛生士、学校の歯科保健担当者等	隔年開催		

食育推進施策4 生産・流通等における食育の推進

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
15	おかやまからだ晴れ食サポート事業	保 医 (健推)	県民が自身の健康関心度等の程度に関わらず、自然に健康な行動をとることができる食環境を整備する。 外食及び中食、内食に関連のある食品事業者の取り組んでいる健康づくりの取組について宣言(申請)をしていただき、食を通じた健康づくりを推進する。			<p><おかやまからだ晴れ食サポーター登録事業> 旧事業である「栄養成分表示の店」登録事業の登録店への周知等、機会を捉えて食品関連事業者への周知をする。</p> <p><食環境づくり事業> 中食対象事業者での取組は、健康推進課が主体で実施。 健康づくりを目的とした給食施設での取組は、保健所・支所が主体で実施。</p>	<p><おかやまからだ晴れ食サポーター登録事業> 登録店(施設)数:56店(施設)</p> <p><食環境づくり事業> 中食対象事業者での取組 ・既存商品の減塩化 取組事業者:1社 健康づくりを目的とした給食施設での取組 ・汁物の減塩化 取組施設:6施設 減塩しなかった場合と比べ、提供食塩量が3,210g減少</p>	<p><おかやまからだ晴れ食サポーター登録事業> 各保健所・支所管内の飲食店等に、県等の広報媒体を活用して周知をする。</p> <p><食環境づくり事業> 中食対象事業者での取組は、健康推進課が主体で実施。 健康づくりを目的とした給食施設での取組は、保健所・支所が主体で実施。</p>		
16	学校給食用牛乳供給事業	農 水 (畜産)	(学校給食用牛乳の供給) 安全で質の高い県産牛乳を学校給食に継続して安定供給することで、児童生徒の体位体力の向上と牛乳の消費拡大に資する。			(学校給食用牛乳の供給) 安全で質の高い県産牛乳を学校給食に継続して安定供給することで、児童生徒の体位体力の向上に資するとともに、県内酪農の安定的発展及び消費者の信頼確保と牛乳の需要拡大を図る。	(学校給食用牛乳の供給) 538校(小学校369校、中学校151校、夜間高校3校、その他学校15校)の159,376人に5,808トン(29,039,697本(200ml/本))を供給した。	(学校給食用牛乳の供給) 安全で質の高い県産牛乳を学校給食に継続して安定供給することで、児童生徒の体位体力の向上に資するとともに、県内酪農の安定的発展及び消費者の信頼確保と牛乳の需要拡大を図る。		

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
17	地産地消の推進	農水(農振)	「自分たちの住む地域で作られたものを、その地域で消費しよう」をキーワードに、生産者と消費者の相互理解を深め、安全で安心な県産農林水産物の安定供給と消費拡大を目指す。			地産地消協力店の登録拡大 県産農産物等利用実態調査	<ul style="list-style-type: none"> 県のホームページや岡山観光WEBで地産地消協力店及び直売所の情報を発信した。 「るるぶFREE岡山」へ地産地消をPRする広告を掲載した。 岡山県食の安全・食育推進協議会において関係各所に対し、地域食材の利用促進への協力を依頼した。 生活協同組合おかもまコープと連携し、県産農林水産物の消費拡大を図るイベントを開催した。 〈地産地消協力店〉 R6.3月末:326店舗 R7.3月末:319店舗	地産地消協力店・直売所の情報発信 地産地消協力店の登録拡大		
18	食品ロス・家庭ごみ削減促進事業	環文(循環)	食べられるのに廃棄される「食品ロス」の削減を進めるため、多方面への啓発を展開する。			①地域で食品ロス削減の輪を広げよう！モデル事業 県内2カ所で実施 ②食品ロス削減月間キャンペーンの実施 10月1日～10月31日 ③食品関連事業者とフードバンクを繋ぐマッチングサービス「おかもまフードトリップ」の運用、利用促進に向けた周知	①地域で食品ロス削減の輪を広げよう！モデル事業 県内2カ所で実施 ②食品ロス削減月間キャンペーンの実施 ③食品関連事業者とフードバンクを繋ぐマッチングサービス「おかもまフードトリップ」の運用、利用促進に向けた周知	①食品ロス削減の輪を広げよう！学校連携事業 県内3カ所で実施 ②食品ロス削減月間キャンペーンの実施 10月1日～10月31日 ③食品ロス削減に関するフォーラムの開催 ④食品関連事業者とフードバンクを繋ぐマッチングサービス「おかもまフードトリップ」の運用、利用促進に向けた周知		

食育推進施策5 県民が食育を実践できる環境づくりの推進

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
19	栄養成分表示見とく(得)事業	保医(健推)	保健所・支所で講習会を開催し、加工食品・外食の栄養成分表示や保健機能食品制度に関する知識の普及を図る。			<p>各保健所・支所で、消費者に栄養成分表示の見方などを理解してもらうための講習会を開催する。</p> <p>また、栄養委員を対象に講習会を開催し、地域住民の食生活サポーター(あなたの食生活お支えし隊)として活躍してもらう。</p> <p>食品の虚偽・誇大表示等に関する事業者からの相談指導に応じ、食品の表示に関する知識の普及を図る。</p>	<p>〈まちなか講習会〉 回数:14回 参加者数:634人</p> <p>〈「あなたの食生活お支えし隊」養成講座〉 回数:10回 参加者数:319人</p>	<p>栄養成分表示見とく(得)事業は廃止し、「栄養成分表示活用推進事業」として実施する。</p> <p>各保健所・支所で、消費者が栄養成分表示を理解し健康管理に活用できるよう、栄養成分表示の見方や特定保健用食品、機能性表示食品などについての講演・講話を行う。</p>		

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
20	食品表示に対する消費者の理解の促進	県生(安心)農水(農産・畜産・林政・水産)保医(生衛)	消費者が、表示内容を正しく理解し、購入時の選択に役立てたり、適切に食品を取り扱って健康危害が発生しないよう、食品表示に関する知識の普及を行う。			(安心)ホームページ等で食品表示に関する知識の周知を図る。	(安心)ホームページ等で食品表示に関する知識の周知を図った。	(安心)ホームページ等で食品表示に関する知識の周知を図る。		
						(生衛)各保健所で実施予定	(生衛)各保健所で衛生講習会を実施した。また、衛生事項に関する食品表示相談への対応を行った。	(生衛)各保健所で実施予定		
21	食品表示法の周知及び相談対応	県生(安心)農水(農産・畜産・林政・水産)保医(生衛)	表示を行う事業者に対し、講習会の開催やパンフレットの配布を通じ、食品表示制度の周知を行うとともに、事業者からの相談には各担当課が窓口となって対応を行う。			(安心)販売店を対象とする表示遵守状況調査を実施する際や事業者からの相談に対応する際に個別に周知を図る。また、事業者からの相談に応じる。	(安心)販売店を対象とする表示遵守状況調査を実施する際や事業者からの相談に対応する際にパンフレットを配布するなど周知を図った。	(安心)販売店を対象とする表示遵守状況調査を実施する際や事業者からの相談に対応する際に食品表示制度の周知を図る。また、事業者からの食品表示に係る相談に応じる。		
				研修会開催数	3回	(農産)食品表示制度の普及啓発のため、直売所関係者や6次産業化に取り組む農業者を対象に食品表示研修会を開催する。	(農産)3回	(農産)食品表示制度の普及啓発のため、直売所関係者や6次産業化に取り組む農業者を対象に食品表示研修会を開催する。	研修会開催数	3回

No	施策名	部局	岡山県食の安全・食育推進計画(R6～R11)			令和6年度(結果)		令和7年度(予定)		
			取組内容	取組指標	目標	具体的な取組	結果	具体的な取組	取組指標	目標
22	表示を行う事業者への監視指導	県生(安心)農水(農産・畜産・林政・水産)保医(生衛)	定期的に製造施設や販売店へ立入を行い、適正な表示が行われているか、表示ミスや表示漏れを起こさない管理体制が構築されているかなどを確認する。また、原産地表示の偽装などの通報等に対しては、関係機関と連携し、必要な調査を行い、事実関係に基づいて厳正な対処を行う。	遵守状況調査店舗数	96店舗	(安心) 販売店を対象として食品表示法や米トレサビリティ法の遵守状況調査を行う。	(安心) 販売店等事業者へ、食品表示法及び米トレサビリティ法の遵守状況調査を計98件実施した。遵守状況調査時を含め40件の事業者指導等を行った。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;">表示責任者等"実際に表示する事業者"についてその表示を調査した件数</div>	(安心) 販売店等事業者へ、食品表示法及び米トレサビリティ法の遵守状況調査を行う。	遵守状況調査調査事業者数	96事業者
				適正表示の調査店舗数	50店舗	(農産) 直売所等を対象に食品表示等の点検を実施し、不適切な表示があった場合、指導を行う。	(農産) 34件	(農産) 直売所等を対象に食品表示等の点検を実施し、不適切な表示があった場合、指導を行う。	適正表示の調査店舗数	50店舗
				/	/	(生衛) 夏期、年末食品一斉取締り期間で大型販売店を対象に実施予定	(生衛) 287店舗	(生衛) 夏期、年末食品一斉取締り期間で大型販売店を対象に実施予定	/	/
23	試験検査による表示の点検	保医(生衛)	流通段階の食品については、販売店での目視による点検だけでなく、検査によって添加物、アレルギー、遺伝子組換え等の表示が適正に行われているかを確認する。	/	/	315件を予定	102.5% (323/315)	315件を予定	/	/